

平成29年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 観光課
 担当名: 観光・アニメ担当
 内線: 3952 (単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B41	アニメだ！埼玉事業			一般会計	商工費	観光費	観光費	彩の国観光振興推進費	
事業期間	平成28年度～平成32年度	根拠法令	なし				宣言項目	11 オリンピック・パラリンピックなどを契機とした地域の活性化	
							分野施策	040835 観光の振興	
1 事業の概要 東京2020オリンピック・パラリンピックに向けて、外国人観光客の誘致につなげる。 (一社)アニメツーリズム協会等とも連携し、国内外のアニメファンを埼玉県に呼び込む。さらに、本県にゆかりのあるアニメ・マンガの舞台地の情報やファン同士が交流する拠点を設けることにより、本県におけるアニメツーリズムを促進する。 (1) アニメだ！埼玉事業 △ 6,632千円 国庫補助金の申請額と交付決定額の差額による減額 (2) 埼玉観光サポーター事業 0千円 (3) アニメの聖地創造・活性化事業 △ 20千円 事務経費の節減により生じた執行残の減額				5 事業説明 (1) 事業内容 ア アニメだ！埼玉事業 13,770千円 イ 埼玉観光サポーター事業 14,804千円 ウ アニメの聖地創造・活性化事業 540千円 (2) 事業計画 ア アニメだ！埼玉事業 アニメ祭の開催及びアニメ検定の実施(10月頃)。また、聖地横断鉄道スタンプラリーを実施(7～12月)。さらに、通年で「アニメだ！埼玉」広報事業を行う。 イ 埼玉観光サポーター事業 埼玉観光サポーターとしてクレヨンしんちゃんを引き続き任命し、イベント等に参加してもらう。埼玉観光サポーター「クレヨンしんちゃん」によるPR、「埼玉県＝アニメの聖地」イメージ定着のため、香港ブックフェアに出展(7月)。 ウ アニメの聖地創造・活性化事業 アニメの聖地サミットの開催(10月頃)。また、(一社)アニメツーリズム協会や地域との連携を図っていく。 (3) 事業効果 東京2020オリンピック・パラリンピックに向けてアニメファンの外国人観光客の誘致が見込まれる。埼玉県全体でアニメ関連事業を展開し、「埼玉県＝アニメの聖地」のイメージの定着を図る。 また、(一社)アニメツーリズム協会等とも連携し、国内外のアニメファンを埼玉県に呼び込む。 さらに、アニメ・情報発信・交流拠点の創設により、県内におけるアニメツーリズムを促進する。 ア 県内アニメイベントに参加した年間観光客数 平成27年度:40万人→平成29年度:70万人 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 (公財)埼玉県産業文化センター、市町村、商工団体、アニメ・マンガ作品の権利者や学識経験者、(一社)アニメツーリズム協会と連携し、事業を実施。 (5) 補正予算の概要 国庫補助金の申請額と交付決定額の差額による減額。 事務経費の節減により生じた執行残の減額。					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×3.5人=33,250千円									
財 源 内 訳									
予算額		国庫支出金	諸収入					一般財源	補正後の 予算額
決定額	△6,652	△6,106	2,452					△2,998	29,114
現計額	35,766	10,442						25,324	